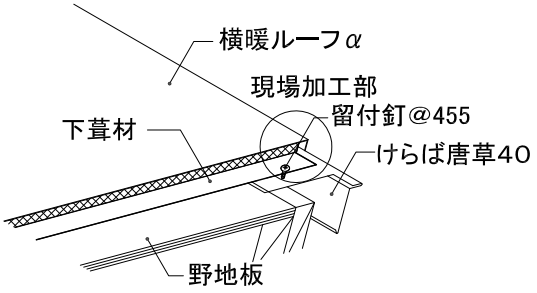
横暖ルーフα

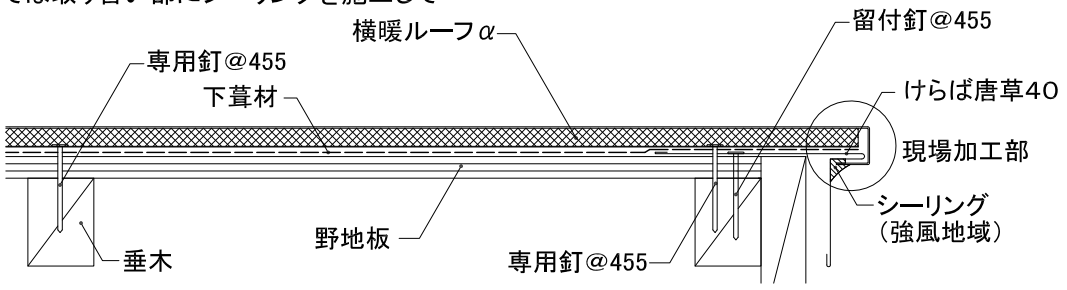
工 法	下 地	構造
新築	耐水合板	木造

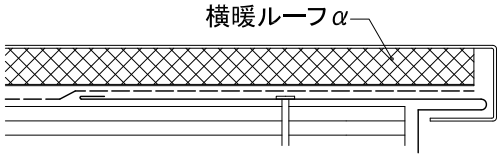
5）けらば部

①けらば唐草40

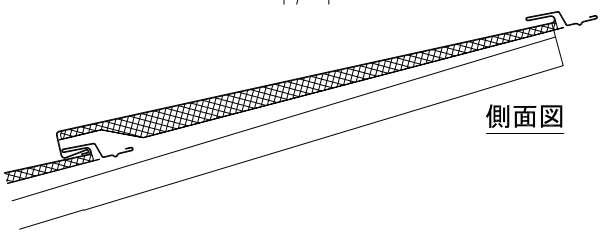
○けらば唐草40は455㎜以下の間隔で
留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）を
用いて、図の位置に取り付けます。
○下葺材を図のように張り、横暖ルーフα本体は
455㎜以下の間隔で専用釘（ステンレススク
リュー釘φ2．3㎜×50㎜）を用いて、垂木に
施工してください。
○横暖ルーフα本体端部を図のように現場加工し、
けらば唐草40へ納めてください。
強風地域では取り合い部にシーリングを施工して
ください。







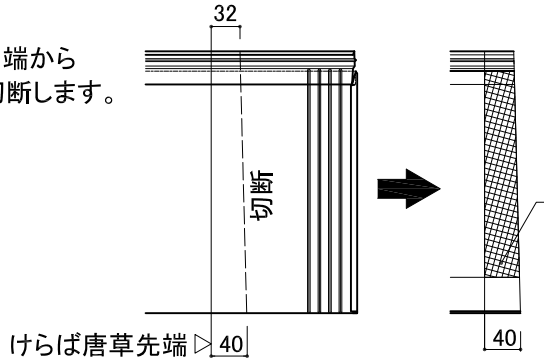
部分断面図



側面図

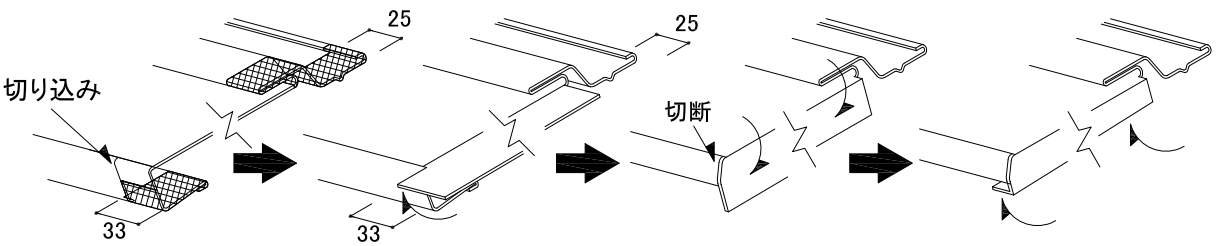
■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフα本体のけらば部分は図のように加工してください。

①けらば唐草先端から
図の寸法で切断します。



②長辺端部から40㎜の位置まで
芯材のウレタンと裏面紙を剥がしてください。

芯材ウレタンと裏面紙を剥がす



③網掛け部分を
切り落とします。

④切り込みを入れた部分を
水平に起こします。

⑤けらば唐草先端を巻き込むように
折り曲げます。